

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成26年4月3日(2014.4.3)

【公開番号】特開2011-174611(P2011-174611A)

【公開日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-036

【出願番号】特願2011-30319(P2011-30319)

【国際特許分類】

F 16 J 15/22 (2006.01)

【F I】

F 16 J 15/22

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月12日(2014.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のブラシシールセグメント(130)を備えるブラシシールであって、各セグメントが、

弓形フェンス(140)と、

前記弓形フェンス(140)と円周方向に同延である弓形バックプレート(150)と、

、前記弓形バックプレート(150)と弓形フェンス(140)の間に配置された複数のブラシプリストル(170)と、

前記複数のブラシシールセグメント(130)の少なくとも1つが固定されている固定部材(20)と

を含んでおり、前記弓形バックプレート(150)が、

複数の円周方向配向空洞(160、162、164)と、

前記弓形バックプレート(150)の第1の端部(152)に隣接した第1の溝(190)であって、前記複数の円周方向配向空洞(160、162、164)の少なくとも2つをつなぐ第1の溝(190)と、

前記弓形バックプレート(150)の第2の端部(154)に隣接した第2の溝(192)であって、前記複数の円周方向配向空洞(160、162、164)の少なくとも2つをつなぐ第2の溝(192)と、

前記弓形バックプレート(150)の第1の端部(152)に沿って配置されかつ前記第1の溝(190)に隣接する第1のダム(180)と、

前記弓形バックプレート(150)の第2の端部(154)に沿って配置されかつ前記第2の溝(192)に隣接する第2のダム(182)と

を含んでいる、ブラシシール。

【請求項2】

前記弓形バックプレート(150)が、前記第1の端部(152)にほぼ平行にかつ前記第1のダム(180)に隣接して配置された第1の溝(190)と、前記第2の端部(154)にほぼ平行にかつ前記第2のダム(182)に隣接して配置された第2の溝(192)とをさらに含む、請求項1記載のブラシシール。

【請求項3】

前記第1の溝（190）及び第2の溝（192）の少なくとも1つが、前記複数の円周方向配向空洞（160、162、164）の少なくとも1つと連続している、請求項2記載のブラシシール。

【請求項4】

前記第1の溝（190）及び第2の溝（192）の両方が、前記複数の円周方向配向空洞（160、162、164）の少なくとも1つと連続している、請求項3記載のブラシシール。

【請求項5】

第1のブラシシールセグメント（130）の前記第1のダム（180）が、第2のブラシシールセグメント（130）の前記第2のダム（180）に当接する、請求項1記載のブラシシール。

【請求項6】

前記複数のブラシリストル（170）が、前記弓形バックプレート（150）の半径方向軸線（R）に対してある角度をなしており、前記弓形バックプレート（150）の第1の端部（152）及び第2の端部（154）の各々が、前記複数のブラシリストル（170）の角度にほぼ平行である、請求項1記載のブラシシール。

【請求項7】

前記第1及び第2のダム（180、182）が、前記弓形バックプレート（150）の内側弓形端縁部（156）及び外側弓形端縁部（158）と連続している、請求項1記載のブラシシール。